

会 記

I 日本白鳥の会研修会福島大会要項

1. と き 昭和58年2月19日(土)・20日(日)
2. ところ 研修会場 福島市飯坂町 ホテル大鳥
現地研修 福島市岡部 阿武隈川右岸
3. 主催 日本白鳥の会
4. 協賛 日本野鳥の会福島県支部福島方部
岡部白鳥愛護会

次 第

◎ 研 修 会

- と き 2月19日午後4時30分 司会 八 木 博
1. 開 会 上 竹 二 郎
 2. 会長あいさつ 松 井 繁
 3. 感謝状贈呈 日本野鳥の会福島県支部福島方部殿
岡部白鳥愛護会 殿
 4. 歓迎の言葉 福島市長 河原田 稜 殿
 5. 来賓祝辞
・福島県農地林務部長 城野忠雄 殿
・日本野鳥の会福島県支部長 蜂谷 剛 殿
 6. 研修事項
(1) 猪苗代湖に渡来するコハクチョウの繁殖率の低下について
福島県猪苗代町 大森 常三郎
(2) 信濃川・阿賀野川沖積地帯における標識コハクチョウの動向
本 田 清
(3) 諏訪湖のコハクチョウについて(スライド)岡谷市 林 俊 夫
(4) 野鳥救護と放鳥(8ミリ) 酒田市 安藤 与吉
(5) その他(山階鳥類研究所 柿沢亮三 予定)
 7. 閉 会 副会長 本 田 清
- ◎ 懇 親 会 午後6時30分 司会 中 井 恒 雄
- 祝 辞 福 島 市 教 育 長 古 山 直 一 殿
- 乾 杯 日 本 野 鳥 の 会 福 島 県 支 部 福 島 方 部 長 白 岩 康 雄 殿
- ◎ 現 地 研 修 会
- ・と き 2月20日午前9時ホテル大鳥出発
 - ・場 所 福島市岡部 阿武隈もちずり橋下流右岸
 - ・現地解散 午前11時

以 上

II 第11回日本白鳥の会総会、結果報告

1. 日 時 昭和58年9月11日(日)午前9時30分～午後3時30分

2. 場 所 東京都渋谷区「北海道・東京第二事務所」

3. 出席者 松井会長以下27名

4. 議事次第

(1) 松井会長のあいさつ

(2) 議長選出、菊池稔史氏を選出

(3) 昭和57年席事業報告と決算について、原案どおり承認

(4) 昭和58年度事業計画と予算案について

・会報1610を昭和59年3月をめどに発行する。

・次期研修会を故阿部敏雄理事の追悼を兼ねて山形県酒田市で昭和59年3月17、18日開催の予定

(5) 役員改選

役員改選の結果 (敬称略)

顧問 家田三郎・三上士郎

会長 松井 繁

副会長 大森常三郎・本田 清・阿部 学

理事 堀内盛一・堺 博

会報編集委員 阿部 学・柿沢亮三・菊池稔史・松木勝彦

(6) その他

・定時定点調査報告のとりまとめ、集計は従来玉田 誠理事にお願いしていたが本年度から事務局が調査表のとりまとめ、菊池稔史理事が集計を担当することにした。

・定時定点調査の速報の発行は初認および標識鳥のみとする

・ソ連科学極東科学中央機関、北方生物問題研究所、コンドラーチェフ氏、ソ連科学アカデミー、シバエフ氏等による「ソ連部のハクチョウ」についての講演、質疑応答を2時間に亘って行った。